

2026 年 8 月 20 日（木）

【1 日目 オープニング】 9:50–10:00

【口頭発表セッション A】

10:00–10:30 A1s

マンガ会話コーパス構築における生成 AI 活用の可能性

王芳・金丸敏幸

10:30–11:00 A2

（仮）日本語学習者縦断作文コーパス W-CoLeJa を用いた発達過程分析 —助詞使用の多様性と複雑性を事例として—
井原彩樺

11:00–11:30 A3s

（仮）書籍における他動詞文の無生主語率について —ジャンルの違いを考慮して—
岑慧穎

11:30–12:00 A4s

Corpus-based Analysis of Education Policy Discourse in Municipal Boards of Education in Kanagawa Prefecture

Mario DePavia

【昼休憩】 12:00–13:00

【招待講演 1】

13:00–14:00

超低資源言語ドキュメンテーションと品詞情報——南琉球宮古語伊良部島方言のニューラルネットワーク(BiLSTM-CRF)による
注釈自動化の取り組みから

下地理則（九州大学）

【休憩】 14:00–14:10

【インタラクティブセッション U・V（並行）】

14:10–14:25 本セッション発表者による 1 分間の発表紹介（セッション冒頭の発表紹介 1 分×発表者 9 人）

セッション U	セッション V
14:25–14:50 U1s OpenCHJ を活用した明治・大正期国定理科教科書コーパスの公開 呉子凡・金賢眞・小木曾智信	14:25–14:50 V1 中国語母語話者向け日本語教材の構築手法に関する実践報告 —教科書・過去問コーパスと Web 茶まめを活用して— 朱麗
14:50–15:15 U2s 「なんかこう」は一語化しているか — CEJC・CSJ における分布・共起・韻律の観点から— 呉楚琦（Wu Chuqi）・李海琪	14:50–15:15 V2 （仮）日常会話における副詞「ちゃんと」の使われ方—親子会話と成人会話の予備的考察— 江口典子
	15:15–15:40 V3 （仮）『日本語ゲームコーパス』前期データの概要と出現語彙リストの試行公開 麻子軒

【休憩】 15:40–15:50

【口頭発表セッション B】

15:50–16:20 B1s

談話行為がアノテーションされた人間-AI 対話コーパスの構築

永井宥之・伊藤和浩・白石暖哉・山崎由佳・若宮翔子・荒牧英治

16:20–16:50 B2

小型国語辞典と現代語コーパスは互いの語彙をどの程度カバーするか

小木曾智信・荻野真友子・坂倉基・岡田純子・原科有里

【投票案内・1 日目 終了挨拶】 16:50–17:00

2026 年 8 月 21 日（金）

【2 日目 オープニング】 9:50–10:00

【口頭発表セッション C】

10:00–10:30 C1

（仮）データのジャンルを考慮した言葉づかひの分析ー少女マンガと少年マンガを比べてみたー
西澤萌希

10:30–11:00 C2

（仮）The KISTEC Search Interface の概要：The KIT Speaking Test Corpus の普及に向けて
田中悠介・瀬戸口彩花・近大志・神澤克徳

11:00–11:30 C3

BCCWJ および CEJC を用いた終助詞「ね」「よ」の全体頻度と機能別頻度の調査：日本語教育への応用
原 里咲子

11:30–12:00 C4

BCCWJ と CEJC を用いた「は」と「が」の出現状況調査:外国人学習者のための日本語指導の指針を求めて
李 宏宇

【昼休憩】 12:00–13:00

【招待講演 2】

13:00–14:00

LINE ヤフーにおける言語処理の研究開発

颯々野学（LINE ヤフー株式会社）

【休憩】 14:00–14:10

【インタラクティブセッション X・Y・Z（並行）】

14:10–14:25 本セッション発表者による 1 分間の発表紹介（セッション冒頭の発表紹介 1 分×発表者 12 人）

セッションセッション X	セッションセッション Y	セッションセッション Z
14:25–14:50 X1 小中高校教科書に収録される語彙の変化 呂建輝	14:25–14:50 Y1 （仮）「おいしい」と評価された文章群の特徴および評価の要因 設樂馨・加藤祥	14:25–14:50 Z1 日本語句末音調における上昇下降調と上昇調のピッチ曲線の比較 李海琪
14:50–15:15 X2 共通漢字を持つ単漢字和語動詞と漢語サ変動詞の語彙リスト作成に向けて 劉 雨涵	14:50–15:15 Y2 「いけいけ」「どんどん」「おせおせ」はどう書かれるか 柏野和佳子	15:15–15:40 Z3 音響指標データベースの構築と公開：南バン トゥ諸語の摩擦音の事例 (Building and publishing a database of acoustic measurements: a case of fricatives in Southern Bantu languages) 李勝勲・鈴木成典・坂本誓

15:15–15:40 X3

『浮世床』の翻刻とコーパス化に向けたアノテーション
高橋雄太

15:15–15:40 Y3

（仮）愛知・岐阜における間接疑問文の埋め込み節標識のバリエーションー日本語諸方言コーパスに基づいた調査報告ー
佐藤久美子

【休憩】 15:40–15:50

【口頭発表セッション D】

15:50–16:20 D1

日本語時制・アスペクト表現に対する学習者コーパスのアノテーション設計ーI-JAS と教室データを対象としてー
Vasilev Todor

16:20–16:50 D2

中間言語対照分析における話者背景情報の組み込みーI-JAS for CIA V2.0 の開発ー（仮）
石川慎一郎

16:50–17:20 D3

言語変種を表す複合語「～訛（り）」の諸相ー「NDL Ngram Viewer」と「国立国会図書館デジタルコレクション」を用いた素描ー
岡田 祥平

【クロージング】 17:20–17:30